

(公財) 宝塚市文化財団

第8回宝塚学検定

検定試験の結果概要

公益財団法人 宝塚市文化財団は、平成29年3月20日(月・祝)に宝塚ソリオホールにおいて、第8回宝塚学検定を実施しました。当検定は、宝塚の自然・歴史・文化などに関する100問の設問に対し、4択方式で解答。1問1点で、初級・中級は100問中70問以上、上級は80問以上、博士は85問以上の正解を合格とします。

第8回宝塚学検定の受検申込者は266人で、検定当日の受検者は249人、参加率94%でした。受検申込者266人のうち、宝塚市在住者は192人で全体の72%でした。近隣では西宮市、三田市、川西市、神戸市、伊丹市、猪名川町のほか、県外では大阪府(大阪市、池田市、豊中市ほか)、三重県、東京都、神奈川県、愛知県のほか、北海道や福岡県からも参加がありました。また、今回は小中学生8人が参加しました。最高齢受検申込者は90歳、最年少受検申込者は8歳(小学2年生)でした。

採点の結果、初級受検者111人のうち、84人が合格(合格率76%)。中級受検者54人のうち、54人が合格(合格率100%)。上級受検者23人のうち、21人が合格(合格率91%)。博士受検者61人のうち、59人が合格(合格率97%)しました。第8回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、初級0人、中級0人、上級3人、博士4人が、加点により合格認定されました。初級・中級・上級・博士合わせて、第8回検定の平均合格率は84%でした。なお、惜しくも合格点に届かなかった博士受検者2人は70点以上取得のため中級合格、上級受検者2人は70点以上取得のため中級合格の認定をします。

最高得点は初級合格者が97点、中級合格者が98点、上級合格者が97点、博士合格者が100点でした。

中学生以下の受検者の最高得点は82点(加点なし)で、小学生2人が初級、小学生1人と中学生2人が中級にそれぞれ合格し、今回初めて小学生の中級合格者(小学4年生・10歳)が誕生しました。また、小学生1人が「奨励賞」(小学生50点以上・中学生60点以上)を受賞しました。

第8回検定の初級合格者84人は中級に、中級合格者54人は上級に、上級合格者21人は博士にチャレンジすることができます。また、博士合格者59人も、今後継続して検定を受検いただくことができます。

第8回検定では「宝塚もの知りチーム決定戦」と「ファミリーペア受検」を実施しました。

「ファミリーペア受検」では、4組が受検、「宝塚もの知りチーム決定戦」では、14チームがエントリーし「TAKARAZUKA EAST F.D」チームが優勝しました。

「ファミリーペア受検」「宝塚もの知りチーム決定戦」上位チームには5月20日の「合格者のつどい」にて表彰します。

試験結果については、受検申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」「合格者のつどい」のご案内を送付します。

■試験結果の概要

一般受検者		申込数	受検者数	合格者数	合格率	平均点	最高得点
第1回		190人	179人	172人	96%	88点	100点
第2回	総数	170人	163人	140人	86%	83点	100点
	内訳	中級	86人	81人	78人	96%	87点
		初級	84人	82人	62人	76%	80点
第3回	総数	169人	164人	142人	87%	81点	99点
	内訳	上級	66人	65人	58人	89%	86点
		中級	42人	39人	37人	95%	84点
		初級	61人	60人	42人	70%	74点
第4回	総数	190人	183人	142人	78%	79点	98点
	内訳	博士	55人	54人	48人	89%	87点
		上級	39人	38人	31人	82%	84点
		中級	27人	25人	20人	80%	76点
		初級	69人	66人	43人	65%	72点
第5回	総数	272人	263人	173人	77%	74点	99点
	内訳	博士	43人	42人	38人	90%	89点
		上級	21人	21人	15人	71%	83点
		中級	31人	28人	26人	93%	81点
		初級	176人	172人	94人	55%	68点
第6回	総数	235人	216人	156人	86%	78点	100点
	内訳	博士	32人	31人	31人	100%	94点
		上級	27人	26人	25人	96%	89点
		中級	51人	46人	44人	96%	86点
		初級	125人	113人	56人	50%	67点
第7回	総数	249人	239人	193人	81%	81点	100点
	内訳	博士	38人	36人	35人	97%	93点
		上級	37人	35人	33人	94%	89点
		中級	28人	26人	23人	88%	81点
		初級	146人	142人	102人	72%	76点
第8回	総数	266人	249人	218人	88%	84点	100点
	内訳	博士	63人	61人	59人	97%	92点
		上級	23人	23人	21人	91%	86点
		中級	57人	54人	54人	100%	88点
		初級	123人	111人	84人	76%	77点

※平均点と最高得点には、加点分は含まれておりません。

■ファミリーペア受検結果

参加ペア 4組

上位 3組の得点

1位…197点 2位…196点 3位…175点

■第2回宝塚もの知りチーム決定戦結果

参加 14チーム

上位 5チームの得点

順位… 上位 3名の合計点 (チーム全員の平均点) / チーム名 (メンバー人数)

1位… 292点 (90.3) / TAKARAZUKA EAST F.D (5人)

2位… 285点 (91.4) / KKS (8人)

3位… 285点 (86.4) / I C メルモ (9人)

4位… 281点 (89.3) / Brave Phoenix (6人)

5位… 280点 (86.3) / エフエム宝塚A (6人) (小学生参加 加点20点あり)

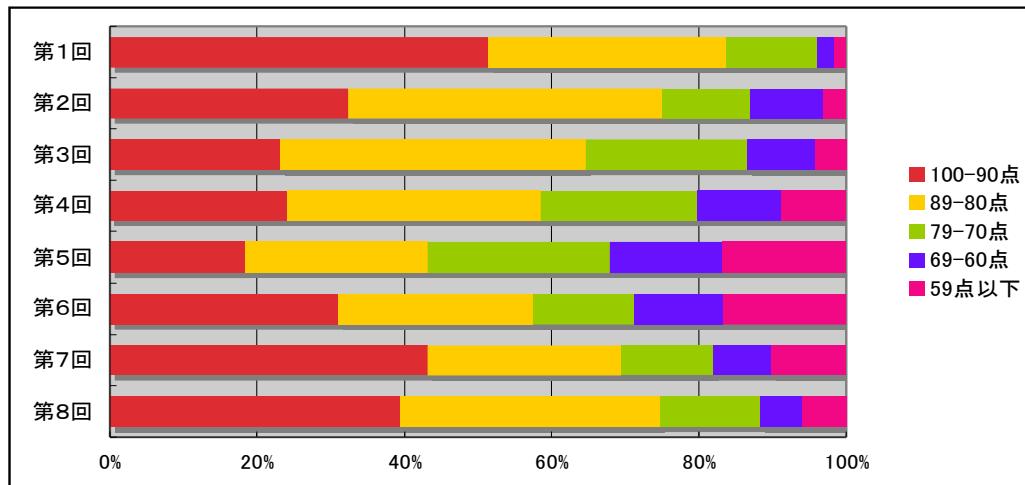
「ファミリーペア受検」「宝塚もの知りチーム決定戦」の得点には、小学生 20点、中学生 10点の加算が含まれます。

■得点分布

第8回宝塚学検定の平均点は84点でした。得点分布は以下の表の通りです。得点最多層は100-90点で98人。80点以上の得点者は合計186人で、全体の75%を占めました。

	100-90点	89-80点	79-70点	69-60点	59点以下
第8回	98	88	34	14	15
第7回	103	63	30	19	24
第6回	67	57	30	26	36
第5回	48	65	65	40	44
第4回	44	63	39	21	16
第3回	38	68	36	15	7
第2回	52	69	19	16	5
第1回	92	58	22	4	3

得点分布グラフ



■試験問題の概要

試験問題は、「自然」「歴史」「まち」「文化」「市」の5分野について、下表の通り出題しました。問題の90問が公式テキストからの出題で、残り10問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題10問のうち、3問が写真および図を見て答える設問でした。

分野	事柄	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
自然	山、川、動植物など	15問	12問	16問	13問	15問	16問	19問	20問
歴史	歴史的な出来事、由来など	17問	18問	21問	23問	24問	21問	22問	21問
まち	産業、交通、イベント、行事など	29問	31問	25問	22問	25問	22問	24問	24問
文化	音楽、映画、歌劇、文学など	31問	29問	31問	30問	31問	30問	25問	23問
市	宝塚市の規模、姉妹都市など	8問	10問	7問	12問	5問	11問	10問	12問

■試験問題の難易度

解答の正答率からみると、設問の約8割以上が正答率75%以上（やさしかった問題）で、正答率59%以下（難しかった問題）は、5問でした。

正答率	90%以上	89-80%	79-70%	69-60%	59-50%	49%以下
設問数	44問	30問	15問	6問	1問	4問

■高正答率問題と低正答率問題

	問 題	正答率
や さ し か つ た 問 題	<p>[15] 現在、宝塚歌劇団は花・月・雪・□・宙（そら）の5組編成で、生徒数の合計は約400人である。</p> <p>Ⓐ星（ほし） Ⓑ夢（ゆめ） Ⓒ彩（あや） Ⓓ響（ひびき）</p>	100%
	<p>[4] 接ぎ木の技術にすぐれ、豊臣秀吉から「木接太夫（きつぎだゆう）」の称号を与えられた□は、宝塚の山本に住んだと伝えられる。山本の園芸ゆかりの人物であるとして、2017（平成29）年、宝塚市特別名誉市民の称号が与えられることになった。</p> <p>Ⓐ有馬則頼（ありまのりより） Ⓑ大谷吉継（おおたによしつぐ） Ⓑ片桐且元（かたぎりかつもと） Ⓒ坂上頼泰（さかのうえよりやす）</p> <p>* 設問[4]のほか、[60][66]も正答率99%でした。</p>	99%
	<p>[8] 1910（明治43）年に箕面有馬□（現・阪急電鉄）の宝塚線（梅田-宝塚）と箕面線（石橋-箕面）が開業した。</p> <p>Ⓐ電気軌道 Ⓑ官営鉄道 Ⓒ貨物鉄道 Ⓓ軽便鉄道</p> <p>* 設問[8]のほか、[9][62][67]も正答率98%でした。</p>	98%
難 し か つ た 問 題	<p>[58] 大原野の素盞鳴命（すさのおのみこと）神社の境内には樹齢（じゅれい）400年を超える□の巨木が2本あり、神社の森（社叢/しゃそう）全体が宝塚市の天然記念物に指定されている。</p> <p>Ⓐカヤ Ⓑヒノキ Ⓒスギ Ⓓクスノキ</p> <p>* 最も多かった解答は【Ⓓクスノキ】で全体の41%を占めました。</p> <p>* この問題は、新版公式テキスト（P118-P119）から出題されました。</p> <p>* 設問[58]のほか、[81]も正答率37%でした。</p>	37%
	<p>[37] 2015（平成27）年、宝塚市制60周年を記念して□『宝塚市の60年』が発売された。</p> <p>Ⓐ絵本 Ⓑ写真集 ⒸアニメDVD ⒹシャンソンCD</p> <p>* 最も多かった解答は【Ⓑ写真集】で、全体の約55%を占めました。</p>	35%
	<p>[92] 宝塚音楽歌劇学校（当時）の教授や歌劇の振付師、演出家として活躍した□は、欧洲派遣後の帰朝公演「チャブチャブコント」でジャズ・バンドやマイクロフォンなどを初めて採用。斬新な演出や技術の導入で宝塚歌劇に新風を吹き込んだ。</p> <p>Ⓐ岸田辰彌（きしだたつや） Ⓑ白井鐵造（しらいてつぞう） Ⓒ内海重典（うつみしげのり） Ⓒ模茂都陸平（うめもとりくへい）</p> <p>* 最も多かった解答は【Ⓑ白井鐵造（しらいてつぞう）】で全体の50%を占めました。</p> <p>* この問題は、新版公式テキスト（P10）から出題されました。</p>	25%